

子宮がん、卵巣がん、乳がんの手術で周辺のリンパ節を取り除いた場合、2〜3割の人に合併症として深刻なリンパ浮腫が発症していることが明らかになりました。

がんの手術でリンパ管を摘出する際、損傷を受けることからリンパ液の流れが悪くなることで浮腫がでやすくなりますが、効果的な対応はありませんでした。

今年7月に発足した「がんのリンパ浮腫研究会」では、看護師を中心にリンパマッサージの講習を行い、患者に指導するという方針を決めたことは、大変ありがたい仕組みです。リンパ浮腫はリンパ管を通り鎖骨下で静脈と連絡し、体循環系に還り、分解され排泄されるからです。

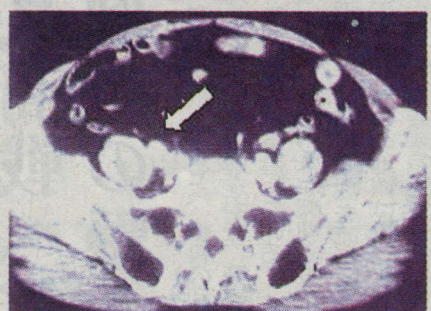
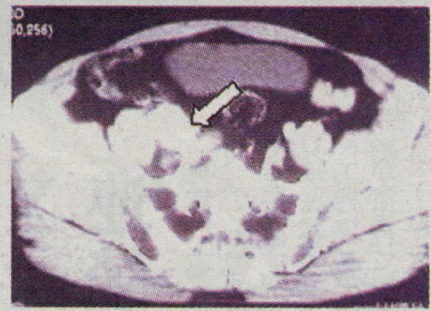


ここでは、リンパ腫が熱に弱いという原理について考察してみます。リンパ液は、循環が正常な時には、抗体をつくることでウイルスから身を守る事ができますが、循環が悪くなると免疫力が低下し、また、体温が低く酸化

自然医学総合研究所所長

自然治癒を科学する

大沼 善誉



上は、平成14年余命1年と診断された男性（73歳）の悪性リンパ性前立腺がん（矢印部分）。下は3カ月で腫瘍が消えた映像

がんの盲点⑱

ところが、ストレスによって骨格が歪みリンパ管を圧迫されることで、首や、わきの下や、足の付け根のリンパ節が腫れることもありますし、冷えることで、リンパが凝固する

ところが、ストレス有している脂肪を溶解するため腫瘍が溶けるので、腫瘍を分解するTNF (tumor necrosis factor) と歪みが改善され、睡眠や呼吸が安定し、体温が36・5度を維持できると体内で酵素反応が活性化し、腫瘍が分解され、結果、腫瘍マーカーが勢いよく上昇しますが、排尿がよければ次第に安定します。また、TNFは健全な細胞は攻撃しないので自然治癒力で腫瘍を分解することは可能です。そのためにも有機の黒豆やミネラル成分を大量に含有する塩など食材を見直して食すと共に、体温をコントロールし、骨格の歪みを改善することが重要で、がんや難病で自然療法を探してお困りの方は一度ご相談ください。（名譽医学博士・生

産生されるようになり、さらに、マクロファージという白血球が活性化されると、腫瘍を分解するTNF (tumor necrosis factor) という悪性腫瘍を壊死させる作用のある腫瘍壊死因子を作ります。TNFが産生されると腫瘍が分解され、結果、腫瘍マーカーが勢いよく上昇しますが、排尿がよければ次第に安定します。また、TNFは健全な細胞は攻撃しないので自然治癒力で腫瘍を分解することは可能です。そのためにも有機の黒豆やミネラル成分を大量に含有する塩など食材を見直して食すと共に、体温をコントロールし、骨格の歪みを改善することが重要で、がんや難病で自然療法を探してお困りの方は一度ご相談ください。（名譽医学博士・生

講演会のお知らせ

テーマ（1）
「癌を克服するためにVI」
講師：酒匂猛 岐阜県中津川市立病院外科部長 医学博士

テーマ（2）
「自然治癒の原理・腫瘍壊死反応について」
講師：大沼善誉 自然医学総合研究所所長 ナチュラルケアセンター院長 平成11年度社会文化功労賞受賞 生化学博士・名譽医学博士

開催日：9月16日（日）名古屋市中東区ウィルあいち
時間：午前10時開演
会費：会員無料、非会員1000円
主催：民間非営利団体 国際自然免疫学会
共催：自然医学総合研究所
申し込み：自然医学総合研究所
TEL 052・801・7063まで

問い合わせ
電話
052・801・7063
Eメール
yoshinori@nrt.ne.jp
URL
http://www.nrt.ne.jp

化学博士・平成11年度
社会文化功労賞受賞・
ナチュラルケアセンタ
ー院長）
（毎月、第一木曜日
に掲載します）